第一法規株式会社
プレスリリース：2024年08月26日

【新刊書籍】『業務効率がぐんぐん上がる！ケアマネジャーのためのＩＣＴ活用ＢＯＯＫ～利用者に寄り添う時間を手に入れよう～』発刊！

ICT活用による「業務効率化」や「スキル向上」の具体的イメージをつかみ、導入に一歩踏み出せる”勇気”をもらえる1冊

法律関連出版物、各種データベースを提供する第一法規株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田中 英弥）は『業務効率がぐんぐん上がる！ケアマネジャーのためのＩＣＴ活用ＢＯＯＫ～利用者に寄り添う時間を手に入れよう～』を2024年8月26日に発刊いたしました。

「業務を効率化して利用者と接する時間をもっと増やしたい」ケアマネジャーのためのICT読本！

ケアマネ業務でのICT化のメリットや、すぐに取り組めるICTの効率的な活用方法について、介護業界のICT化のパイオニアが実例を用いながらわかりやすく解説！

★商品の詳細、購入はこちら！（第一法規ストアサイト）★

https://www.daiichihoki.co.jp/store/products/detail/104921.html?utm_source=prtimes

・Amazonでの購入はこちら！

https://amzn.asia/d/gVrzPVU

・楽天での購入はこちら！

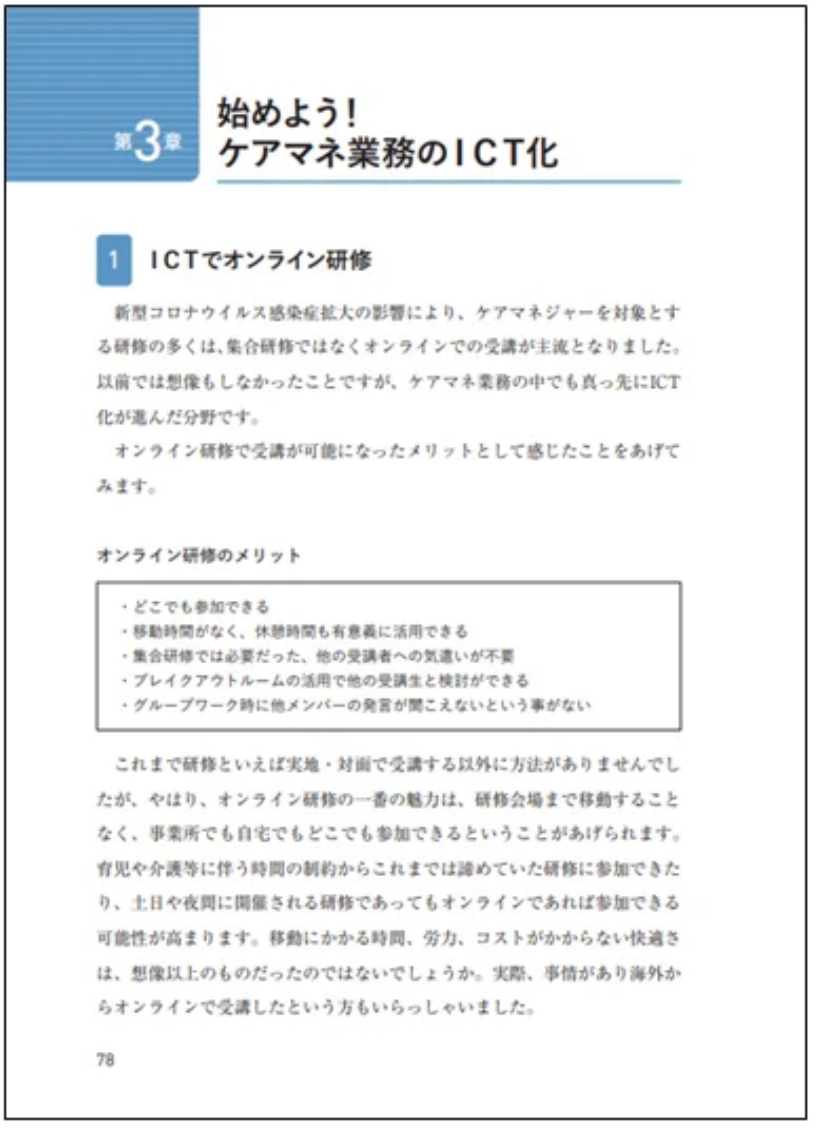
https://books.rakuten.co.jp/rb/17552013

・紀伊国屋WEB STOREからの購入はこちら！

https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784474092112

【本書のPOINT】

①ICT化のメリットや、すぐに取り組めるICTの効率的な活用方法がわかる！



第3章 始めよう！ケアマネ業務のＩＣＴ化

1 ＩＣＴでオンライン研修

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ケアマネジャーを対象とする研修の多くは、集合研修ではなくオンラインでの受講が主流となりました。以前では想像もしなかったことですが、ケアマネ業務の中でも真っ先にICT化が進んだ分野です。

オンライン研修で受講が可能になったメリットとして感じたことをあげてみます。

オンライン研修のメリット

・どこでも参加できる
・移動時間がなく、休憩時間も有意義に活用できる
・集合研修では必要だった、他の受講者への気遣いが不要
・ブレイクアウトルームの活用で他の受講生と検討ができる
・グループワーク時に他メンバーの発言が聞こえないという事がない

これまで研修といえば実地・対面で受講する以外に方法がありませんでしたが、やはり、オンライン研修の一番の魅力は、研修会場まで移動することなく、事業所でも自宅でもどこでも参加できるということがあげられます。育児や介護等に伴う時間の制約からこれまでは諦めていた研修に参加できたり、土日や夜間に開催される研修であってもオンラインであれば参加できる可能性が高まります。移動にかかる時間、労力、コストがかからない快適さは、想像以上のものだったのではないでしょうか。実際、事情があり海外からオンラインで受講したという方もいらっしゃいました。

78

②令和6年度介護報酬改定でのICTの対応から運用時のリスク対策まで掲載！

第5章

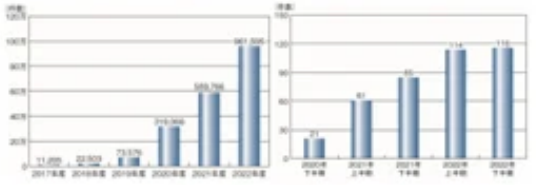
便利だけど気をつけて！ICT活用で必要な情報管理のポイント

1 ICT化が進む介護事業所の脅威

昨今、高齢者等を狙った凶悪犯罪が全国レベルで多発しています。これらの事件において、犯罪者集団は事前に多くの個人情報を収集し、ターゲットをリスト化していることが報道等で考察されています。また、犯罪者たちは情報を入手する度にリストを更新し情報の精度を上げているそうです。

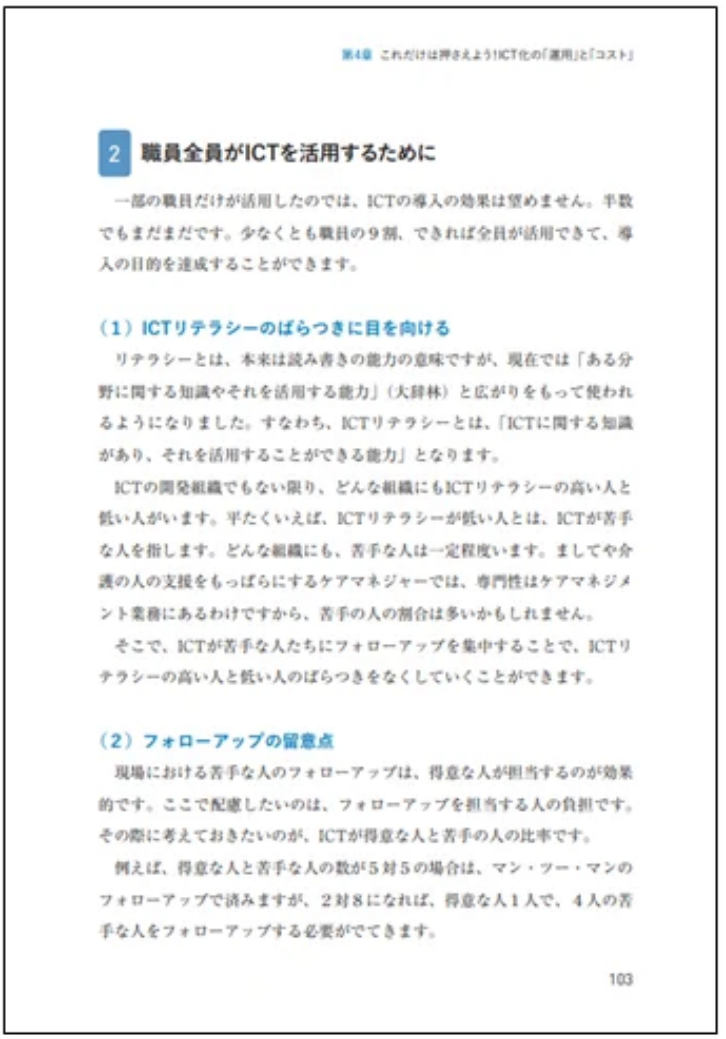
一方、メディアではあまり大きく取り上げられていませんが、インターネット上での犯罪も急増しています。特にフィッシング被害、ランサムウェア被害の増加は顕著です。IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）が公開している「情報セキュリティ白書2023」によると、2017年度に1万件程度の被害であったフィッシング被害は、2022年度には96万件を超え、その被害の拡大は急増しています。また、同様に被害を受けると大きな損失となるランサムウェア被害についても2020年下半期に21件だったものが、2022年下半期には5.5倍の116件となっており、こちらも被害が急増しています（図1）。

図1　フィッシング報告件数（左図）、ランサムウェア被害件数（右図）の推移



出典：「情報セキュリティ白書2023」独立行政法人 情報処理推進機構・2023年

③ICT導入の注意点やコスト面についても解説！導入にあたって必要な情報のすべてがわかる！



第4章 これだけは押さえよう！ICT化の「運用」と「コスト」

2 職員全員がICTを活用するために

一部の職員だけが活用したのでは、ICTの導入の効果は望めません。半数でもまだまだです。少なくとも職員の９割、できれば全員が活用できて、導入の目的を達成することができます。

（1）ICTリテラシーのばらつきに目を向ける

リテラシーとは、本来は読み書きの能力の意味ですが、現在では「ある分野に関する知識やそれを活用する能力」（大辞林）と広がりをもって使われるようになりました。すなわち、ICTリテラシーとは、「ICTに関する知識があり、それを活用することができる能力」となります。

ICTの開発組織でもない限り、どんな組織にもICTリテラシーの高い人と低い人がいます。平たくいえば、ICTリテラシーが低い人とは、ICTが苦手な人を指します。どんな組織にも、苦手な人は一定程度います。ましてや介護の人の支援をもっぱらにするケアマネジャーでは、専門性はケアマネジメント業務にあるわけですから、苦手の人の割合は多いかもしれません。

そこで、ICTが苦手な人たちにフォローアップを集中することで、ICTリテラシーの高い人と低い人のばらつきをなくしていくことができます。

（2）フォローアップの留意点

現場における苦手な人のフォローアップは、得意な人が担当するのが効果的です。ここで配慮したいのは、フォローアップを担当する人の負担です。その際に考えておきたいのが、ICTが得意な人と苦手の人の比率です。

例えば、得意な人と苦手な人の数が５対５の場合は、マン・ツー・マンのフォローアップで済みますが、２対８になれば、得意な人１人で、４人の苦手な人をフォローアップする必要がでてきます。

103

【目次】

「はじめに」に代えて　わかばケアセンターのご紹介
監修者・執筆協力者の紹介

第１章　なぜ介護業界にICTが必要なの？

１　介護現場の現状
２　居宅介護支援事業所における人材不足とICT活用
３　わかばケアセンターがICT化を進めたきっかけと今後の展望
４　これからのケアマネ事業所におけるDX戦略の進め方とは？

第２章　ここが変わる！ケアマネ業務のICT化

１　ケアマネ業務のICT活用で目指されること（業務改善　質の向上について）
２　AIケアプランの活用
３　LIFEって何者？
４　ケアプランデータ連携
５　どこにいても受講できる～オンライン研修～
６　令和６年度介護報酬改定で導入されたICT

COLUMN　チャレンジ！ICTの導入。ケアマネジャーの働き方改革へ
COLUMN　災害とICT～多職種との情報伝達ツールを考える～

第３章　始めよう！ケアマネ業務のICT化

1　ICTでオンライン研修
2　リモートでのサービス担当者会議
3　オンラインモニタリングの欠点とその先の未来
4　文書のデジタル化
5　ICTでリモートワーク
6　今すぐできるICT化の取組み
7　AIケアプランを試してみて

COLUMN　ケアプランデータ連携システムを活用してみて

第４章　これだけは押さえよう！ICT化の「運用」と「コスト」

1　導入後、すぐには結果がでない
2　職員全員がICTを活用するために
3　効果的な運用のためのルールと環境整備
4　導入・運用に当たっての職員への周知
5　「導入コスト」と「ランニングコスト」って？

第５章　便利だけど気をつけて！ICT活用で必要な情報管理のポイント

1　ICT化が進む介護事業所の脅威
2　介護事業所運営に潜む情報セキュリティリスク
3　介護事業所が進めたい情報管理対策

COLUMN　可用性と完全性

4　わかばケアセンターでの情報管理対策

★商品の詳細、購入はこちら！（第一法規ストアサイト）★

https://www.daiichihoki.co.jp/store/products/detail/104921.html?utm_source=prtimes

・Amazonでの購入はこちら！

https://amzn.asia/d/gVrzPVU

・楽天での購入はこちら！

https://books.rakuten.co.jp/rb/17552013

・紀伊国屋WEB STOREからの購入はこちら！

https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784474092112

【商品概要】

『業務効率がぐんぐん上がる！ケアマネジャーのためのＩＣＴ活用ＢＯＯＫ
～利用者に寄り添う時間を手に入れよう～』

監修：鈴木 勝博、竹下 康平
定価：2,530円（本体2,300円＋税10%）
仕様：A5判・152頁
発売元：第一法規株式会社

当プレスリリースURL
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000722.000059164.html
第一法規株式会社のプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59164

第一法規株式会社
販売促進第三部
TEL：03-3796-5474
MAIL：welfare_support@daiichihoki.com